

磐城時報

三
印刷所 磐城時報社
印刷人 岡田弘成
発行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料 一行十二字五十字
日刊(日曜祝祭日休)日休刊

さのふ豪雨被害 土木監督所調査

土木監督所では目下所員を動員して災害調査を行つてゐるが、午前中迄判明の分左の如く、尚ほ各河川の増水量は夏井川、仁井田川、飯川が各二米、新川が一米半である。

山田文一氏の公判 明日證人調べ

山田文一氏を中心とする窃埋立は二日夜激浪のため長盗事件の公判第二日は三日さ十間橋二間餘の護岸欠損では職権を以つて磐城セメント會社八角庶務課長、磐城炭礦佐藤市太郎、齋藤會計課長、入山炭礦若松庶務課長を證人に調べる事となつた。

小名濱埋立 十間流失

小名濱町榮町地内町榮築港あり盛會を極めた。

遠藤技師 災害視察

縣土木課遠藤技師は三日朝來郡、夏井川改修工事並に災害箇所を視察した。

四倉の各青年團 聯合して新團體

四倉町に於ける青年團は學郡大河内字中の入山林杉立生並に青年團を以て組織せしむるが、此程大改革をなし同町各青年團の名稱を廢して四倉町大青年團を組織すること、成り來る二月十一日の建國祭を以て發會式を舉行することであるが、目下團長以下各部長等は選衛中である。

立木を盗む 二人共謀

二日午後三時頃豪雨の中を茨城縣水戸市の旅館に迫りツブ濡れになつて平署に泣込んでゐるうちソデは情夫き込んだ少年があつたが、を見つけた所から各警察署に連れた。原町迄の旅費を與へて立去色川材木店に雇はれ中双葉で各地を轉々とし十日程前らせた。

岩壁で破損 漁船流失

小名濱町橋本馬場上政二氏所有船十噸は二日午後九時頃暴風中激浪のためロツプが切れて流失岩壁にぶちつがられて損害百餘圓。

校長會 濱三郡

濱三郡小學校長會は二日午前九時から第一校に開き、縣下教員團長大會は七日午前九時から湯本町山形屋旅館に開催するが、篠山平第を行つた。

湯本無盡總會 十圓寄附

湯本信用無盡會社總會は三日同社樓上に開き昭和十一年度下半期營業報告書ので炭質は極めて優良で各方承認を得たが同期の利益三、九千九百四十二圓である。

山添炭礦 新坑開鑿

勿來町山添炭礦は好況の波に乘り過般同町馬場地内に新に十三萬四千餘坪の優良な鑛區を求め前礦主山添代太郎氏を社長として百萬圓の株式會社を組織、東京杉坑の開鑿に馬力をかけてゐるが、目下のところ月産三千噸程度であるが坑内設備完了と共に將來は年産二十萬噸を目指して採炭する計畫である。

古河炭礦で 健康者表彰

好間村古河炭礦健康保險組合では來る十一日の紀元節の佳辰を以て左記の如く一々十年以上十ヶ年迄の健康保持者の表彰を行ふが、十ヶ年間無病の先づ健康を誇る者は

子供置きりにして 繼母情夫と墮落

二日午後三時頃豪雨の中を茨城縣水戸市の旅館に迫りツブ濡れになつて平署に泣込んでゐるうちソデは情夫き込んだ少年があつたが、を見つけた所から各警察署に連れた。原町迄の旅費を與へて立去色川材木店に雇はれ中双葉で各地を轉々とし十日程前らせた。

常磐炭礦況

炭礦各山元の發達高は磐城炭礦で八百七十九車六千八百の操業支障以來若干の赤字一噸を減じては居るが、優を見せ前途に一抹の憂鬱をに之を補填し車數こそ四百投じたが幸にして去月下旬二十六車を減じたもの、實に於て夙も大勢を盛り返際數量に於ては六千二百十再び以前の増加に還元し八噸、一日平均二百噸以上の増加となつてゐる。

豆炭特賣

一、品川豆炭 大袋五貫八入 金七十五錢 小袋壹貫八入 金二十錢
品質豆炭界ノ最良品
壹袋カラ配達致シマス、ドラソ御用命願ヒマス
電話 三七番 阿部石炭商店

モートル 修理工場新設

平町月見町
佐藤鐵工所
電話 三六二番

ライトインキ 大景品付 特賣大賣出し

ニオンス入(金三十錢)御買上方へ抽籤にて左記品進呈
一等 ライト萬年筆……一本
二等 ライト二色シャープ……一本
三等 ライト自由日記……一冊
ポケットカレンダー……一個

健康者表彰

佐藤平作、鈴木權六、同誠知、同啓吾、日座兵吾
五名で、全体を通じて最も特異とされるものは永年健康者は上層部に尠なく、反つて労働に従事する人達に多いと

湯本無盡總會

湯本信用無盡會社總會は三日同社樓上に開き昭和十一年度下半期營業報告書ので炭質は極めて優良で各方承認を得たが同期の利益三、九千九百四十二圓である。

●舊歲未福引大賣出し

一月三日ヨリ七日間
舊十二月二十二日

◎御買上の絶好機

平吳服商組合加盟店へ

◎御仕着セ御贈答品

.....豊富取揃へ

◎各店競ツテ特價品の山

一金貳圓ニ每福引券呈上

◎各店思ひくいの

◎大福引大景品

贈ツテ 商品券 受ケテ 便利 重寶

平吳服商組合

- | | |
|-----|--------|
| 二丁目 | 伊關吳服店 |
| 四丁目 | 小野榮吳服店 |
| 土橋 | 渡邊吳服店 |
| 白銀町 | 又商 |
| 鍛冶町 | 川屋吳服店 |
| 新川町 | 吉田屋吳服店 |
| 小橋 | 谷屋吳服店 |
| 小坂 | 松屋吳服店 |
| 治町 | 安積屋吳服店 |
| 通研町 | 北川吳服店 |
| 三丁目 | 三井吳服店 |
| 新川町 | 諸橋吳服店 |
| 一丁目 | 仙臺屋吳服店 |

組合加盟店(イハハ順)

木炭店

開業廣告

拙者製造の木炭は従来卸炭のみ致して居りましたが、今回左記に

小賣部を設置致しましたから

多少に拘はらず御用命下さい。

生産者から直接需要者に

渡るものから価格、品質、凡てに於て御徳用と存じます。

電話六九四番へ

平町仲町

安藤商店

電話六九四番

國華ホマード颯爽イリ

皆様の美容室「理髮東京」は「オールサーピス」の満全を期し國華ホマードを初め全部高級化粧品を使用し行届いた技術と共に奉仕致して居ります。

帝國美容師會々員 理東京
東京國華會 髪

大型貸切の御相談は

尼子タクシー

電話六四〇番

カクテール
17キタヒラデン352
ドリンクサロン

塩豚
コンボーク
平町田町
三三三三屋
電話三三三三番

吸入用酸素 純度99%

モノサシ
ハカシ
マカシ
ス

体温器
寒暖計

●寫真機
●秤ノ取絡・鍍糸・修覆致シマス

關内藥局

材料一式
電話四〇番

腸胃科 性病科

内科
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科

門專

院醫科性病腸胃村松
(番七〇一電)町南町平

モーター
九ミリ半
参拾九圓
買へる

電話下されば機械持参
店員が説明申上ります。

平町二丁目
西村屋藥局
カメラ部

電話三番

父綱紀儀病氣療養中ノ處養生
相不叶本日午前一時長逝仕り
候間此段御通知申上候

追而葬送ノ儀ハ來ル五日午後一時自宅出棺
青雲院ニ於テ佛式相替ミ可申候
昭和十二年二月三日
福島縣平町四軒町

親 佐々木 龍 若
戚 清水 廣 政
總代 佐々木 節次 郎
友人總代 青沼 鋒太郎

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正 男
平町田町藤田女學校前
(電話五八番)

井坂醫院

平町田町(電話五五九番)

産人科
花柳病科

開業廣告

齒科一般

平町田町(安濟醫院向)
齋藤醫院
東京齒科齋藤賢三
醫學士